

# 第15回 産業の発展が急速に進む南アジア



# 学習のねらい

MISSION

南アジアの文化や産業の特徴を理解しよう。



# 1 インドのあらまし

首都: デリー

人口: 約13億人

2027年ごろに世界第1位になるかも

公用語: ヒンディー語、英語など

面積: 約329万km<sup>2</sup>。日本の約9倍。

世界第7位。





ムムターズ・マハル



シャー・ジャハーン

# 宗教

人口の約7割が[1 ヒन्दゥー教]。

[2 カースト制度]によって職業や結婚が制限されていた。

現在、差別は憲法で禁止。

\*パキスタン、バングラデシュ=[3 イスラム教]

スリランカ = [4 仏教]など

## 2 南アジアの農業

稲作：降水量の多い

[5 ガンジス]川流域

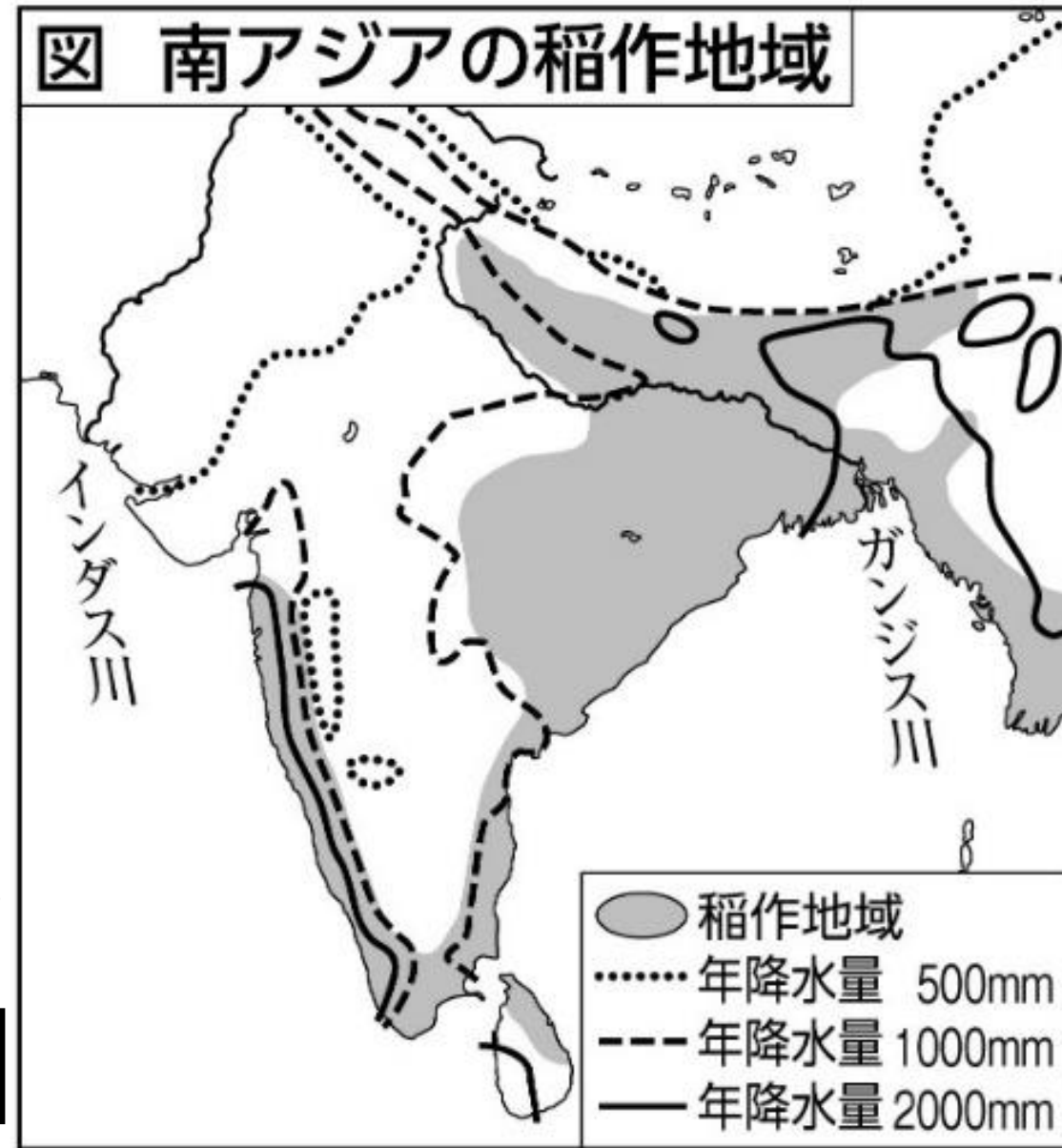
小麦：乾燥した北西部

茶：[6 アッサム]地方や

スリランカ

綿花：乾燥した北西部や

[7 デカン高原]



# 3 インドのICT関連産業

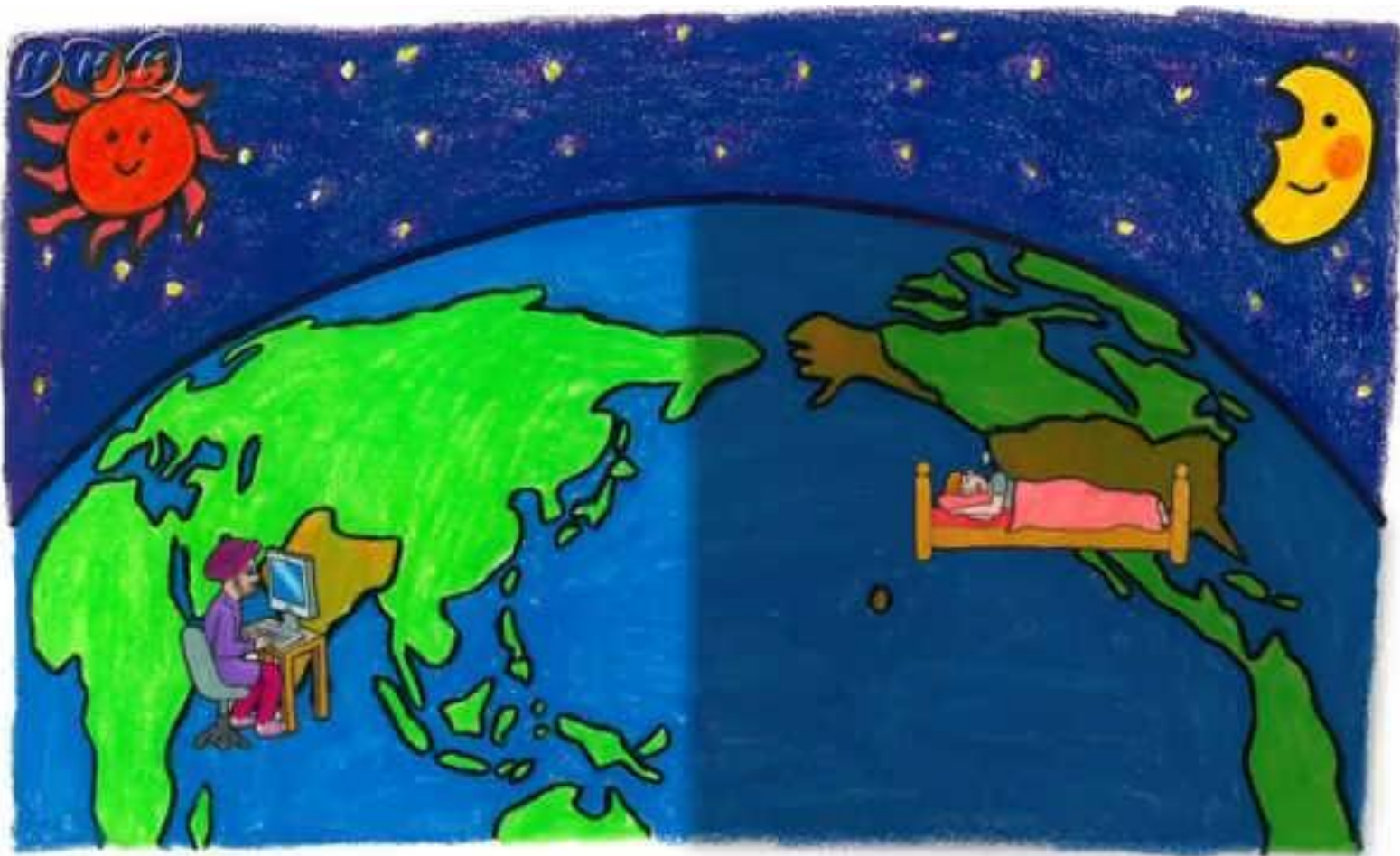
## [8 情報通信技術 (ICT)]関連産業





# ☆インドでICT関連産業が発展した理由

- 数学の教育水準が高いこと、  
英語を話せる技術者が多いこと
- 新しい産業のため、  
カースト制度の影響をあまり受けない。



アメリカ西海岸とインドは半日の時差があるため、  
ソフトウェア開発を一日中できる！

## 4 南アジアの工業化

○パキスタンとバングラデシュの輸出品から、  
どのような工業が成長していると考えられるか。

南アジアのおもな国の輸出品

インド 2644億ドル	機械類		衣類		繊維品	その他
	11.7	84.8	3.6	9.9		
517億ドル (2015年)		衣類 84.2%				10.7

衣類や繊維品の輸出が多いため、  
繊維工業が成長している。

# 本時の復習



南アジアの文化や産業の特徴を理解しよう。



本時の授業でわかったことを  
簡潔に教えてください。



# 本時の復習

南アジアの文化や産業の特徴を理解しよう。

